

2020年4月16日

## 第7回「IRグッドビジュアル賞」を受賞

株式会社丸井グループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長：青井 浩）は、このたび、第7回「IRグッドビジュアル賞」（主催：IRグッドビジュアル賞実行委員会）を受賞いたしました。

### ■ IRグッドビジュアル賞とは

国内上場企業のIR説明会資料のうち、スライド1枚を審査対象とし、「1枚であっても企業価値を効果的に伝えるIR資料のスライド」を表彰するものです。受賞企業の事例を共有し、IR担当者へ具体的なヒントを提供することを目的としています。

第7回目となる今回は、51社の応募企業の中から7社が選定されました。当社グループは初の受賞となります。

※IRグッドビジュアル賞の詳細はこちら

→<http://www.valuecreate.net/news/page.php?id=825>

※受賞事例の詳細はこちら

→[https://www.iira.or.jp/file/topics\\_file1\\_96.pdf](https://www.iira.or.jp/file/topics_file1_96.pdf)



### ■ 受賞理由について

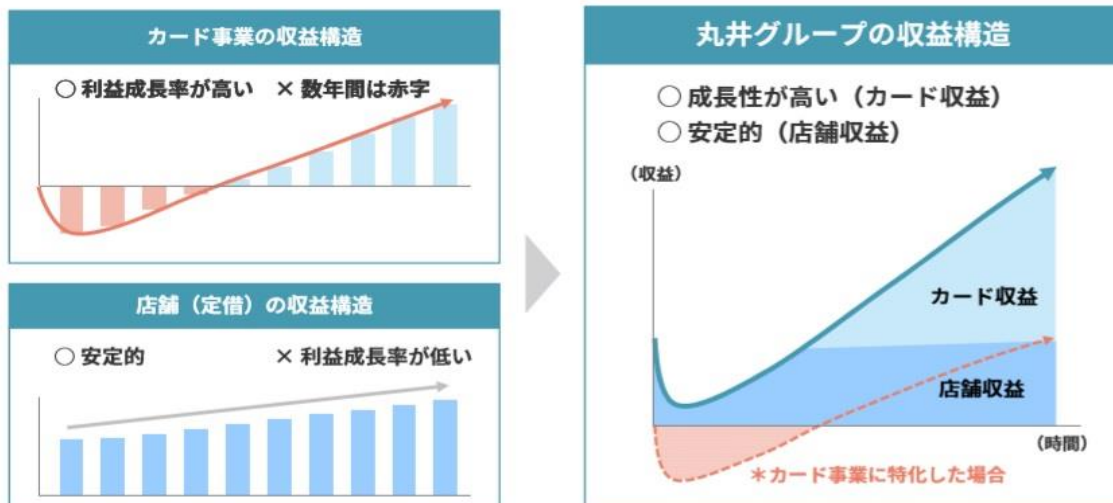
今回、当社グループにおいて受賞対象となったのは、2020年3月期第2四半期決算説明会資料の「独自のビジネスモデルに基づく収益構造」のスライドとなります。「小売と金融が一体となった独自のビジネスモデル」「丸井グループの収益構造」を、視覚的にわかりやすく表現したことに對し、高い評価をいただきました。

〈受賞スライド〉

#### 独自のビジネスモデルに基づく収益構造



・カード事業の高い成長性と安定した定借収入が融合した、独自の収益構造を確立



31

## 〈審査員コメント〉

- ・シンプルで言葉も少ないが、収益モデルはよくわかり読者の負担が小さい。
- ・シンプルでメッセージ性の強いビジュアル。収益の質の違いをうまく伝えている。時間軸と収益の数値イメージがもう少し具体化されるとさらに良くなる。
- ・「外部から分かりづらいと指摘を受けていた」という収益構造をわかりやすく説明している。
- ・独自の収益構造をうまくビジュアル化。複雑なメッセージがストレスなく伝わっている。過不足のない文字情報、適切な余白、色使いが秀逸。
- ・いつもは数字を求めるが、当スライドは数字は無くして正解。言いたいことは色々あるだろうがギリギリまでそぎ落とした結果、かえって伝わるスライドになった。

丸井グループの2020年3月期第2四半期決算説明会資料は、当社グループのデザイン部門が、佐藤オオキ氏率いる世界的なデザインオフィス「nendo」の協力のもと、受賞スライドを含め、当社グループの独自のビジネスモデルをイラストでわかりやすく表現しました。資料全体についても簡潔明瞭でわかりやすいという講評を審査員よりいただいております。

※2020年3月期第2四半期 決算説明会資料はこちら

[→https://www.0101maruigroup.co.jp/pdf/settlement/0020f02q\\_01.pdf](https://www.0101maruigroup.co.jp/pdf/settlement/0020f02q_01.pdf)

当社グループは今後も、株主・投資家の皆さまの視点を意識した見やすくわかりやすい情報発信に努め、当社グループのビジネスモデルへの理解促進に取り組んでまいります。

## ■ 丸井グループの概要

商 号 : 株式会社 丸井グループ  
 本 社 所 在 地 : 〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2  
 代 表 電 話 : 03(3384)0101 FAX 03(5343)6615  
 U R L : <https://www.0101maruigroup.co.jp>  
 社 長 : 青井 浩  
 主 な 関 連 会 社 : (株)丸井、(株)エポスカード、(株)エイムクリエイツ ほか